

(株)ニコン・エシロール

Nikon-Essilor Co., Ltd.

【住所】130-0026 東京都墨田区両国2-10-8 住友不動産
両国ビル

TEL 03-5600-3511

URL <http://www.nikon-essilor.co.jp/>

【設立】2000年1月 【資本金】3,585百万円
【株主】 2名 【外資比率】50.0%
 EssilorLuxottica S.A.(仏)
 ニコン 50.0%
【営業所】名古屋,大阪,福岡【レンズセンター・商品セン
 ター】愛知県豊川市御津町佐脇浜2-1-2【イノベーション
 &テクノロジーセンター】神奈川県川崎市高津区坂戸
 3-2-1KSP R&D C1125
【単独事業】眼鏡レンズと関連商品および補聴器の開発・
 製造・輸入・販売・流通・サービスの提供
【仕入先】仏エシロール・インターナショナル社
【販売先】日本メガネ店【ブランド】バリラックス,ニコン
【サステナビリティ戦略と社会貢献活動】知的発達障害の
 ある人たちのための国際的なスポーツイベント「スペシャルオリン
 ピックス」でオフィシャルサプライヤーとしてメガネレンズを無償提供
【代表者】ニコラ・バルビエ:代表取締役社長兼CEO 堀
 江正浩:代表取締役副社長兼COO
【役員】(取締役)ポール・デュ・サイヤン 御給伸好 エリック・
 ベルナル 杉本直哉 ナラシムハン・ナラヤナン 大村泰弘
 (常監)河合芳道 大内明 (監査)菊地誠司 マルコ・バサンテ
【従業員】・名(外国人)・ 【輸入】14% 【輸出】33.5%
【採用】男女・中途・ 【大卒初任給】 円

【業績】 売上高 純利益 総資産
 13.12 16,836 3,382 13,975
 14.12 16,897 1,696 14,257
 15.12 17,150 1,875 14,267
 16.12 16,132 2,687 13,468
 17.12 16,412 1,832 13,674

【海外の親企業】 EssilorLuxottica S.A.
 (所在地)147, rue de Paris, 94220 Charenton-le-Pont, France
 (会長兼CEO)Leonardo Del Vecchio(副会長)Hubert Sagnieres
 (総資産)(17)10,064百万ユーロ(18)46,269(売上高)(17)9,184
 百万ユーロ(18)10,799(従業員)152,000名(事業)コンタクトレンズ,
 眼鏡レンズ,光学機器,測定機器の製造・販売。2018年10月,同業
 の伊Luxottica Group S.p.A.と合併し現社名に変更。レンズでは
 Varilux,眼鏡フレームではRay-BanやOakley等,70以上のブランド
 を擁する。150カ国以上に販売網。(国籍)フランス

【特色と近況】眼鏡レンズ,コンタクトレンズのトップメーカー,仏エシロー
 ル・インターナショナル社とニコンの合弁会社として2000年に設立。設立
 時にニコンから眼鏡事業の資産・営業譲渡を受ける。「ニコン」ブランドの
 レンズの開発・製造・販売,またエシロールの遠近両用メガネレンズ「バリ
 ラックス」の国内販売を展開。補聴器の販売なども手掛ける。那須ニ
 コン,愛知ニコンの製造子会社のほか,川崎市に研究開発拠点,豊川市に
 物流拠点。米国,英国,カナダ,中国,北京,中東に現地法人を持つ。

日本ウォーターズ(株)

Nihon Waters K.K.

【住所】140-0001 東京都品川区北品川1-3-12 第5小池ビ
 ル

TEL 03-3471-7191

URL <http://www.waters.com/jp>

【設立】1995年11月 【資本金】430百万円
【株主】 1名 【外資比率】100.0%
 Waters Corp.(米) 100.0%
【支社】大阪【サービス】東京,大阪,札幌,福島,静岡,富山,名
 古屋,徳島,福岡【ショールーム】東京,大阪
【単独事業】分析機器およびその関連製品の輸入・販売・
 サポート
【サステナビリティ戦略と社会貢献活動】サステナビリ
 ティを「将来の世代が自らのニーズを満たす力を失わない
 よう配慮しつつ,現在におけるニーズを満たす発展をもたら
 すこと」と捉え,他社がサステナビリティのための取り組みと
 呼ぶものを,日常の義務と呼んでいる
【取引銀行】三菱UFJ,みずほ,三井住友

【業績】 売上高 純利益 総資産
 17.12 341 9,382
 18.12 430 10,743

【海外の親企業】 Waters Corp.
 (所在地)34 Maple Street, Milford, MA 01757, USA(会長
 兼CEO)Christopher J.O'Connell(総資産)(17)5,324百万
 ドル(18)3,727(売上高)(17)2,309百万ドル(18)2,419(従
 業員)7,200名(事業)分析機器の世界大手メーカー。液体クロ
 マトグラフィー,質量分析法等の技術では有数で,医薬品やバ
 イオ,企業,大学等の研究所等,広範な分野で採用されてい
 る。熱分析やレオメトリ装置で世界的な米国TA Instru
 ments, Inc.を傘下に擁する。31カ国に拠点を置き,100カ国
 以上で製品を販売。(国籍)アメリカ

【特色と近況】米国の大手分析機器メーカー,ウォーターズ・
 コーポレーションの日本法人。液体クロマトグラフや質量分析
 計を主体とした親会社製品を輸入・販売・サポート。2018年1
 月米親会社が生産性向上を図る装置や制御装置を販売する米
 国スペクトリス社のマルバース・パナリティカル事業部と提携。
 これに伴い,日本法人も同1月,特性解析の改善などを目的
 に,親提携先のスペクトリス(東京・千代田区)と業務提携した。

【代表者】岡田勇一:代表取締役
【従業員】240名(外国人)・ 【輸入】・% 【輸出】・%
【採用】男女・中途・ 【大卒初任給】 円

日本エフイー・アイ(株)

FEI Company Japan Ltd.

【住所】140-0002 東京都品川区東品川4-12-2 品川シーサ
 イドウエスタワー1階

TEL 03-3740-0970

URL <http://www.fei.co.jp/jp/>

【設立】1996年11月 【資本金】450百万円
【株主】 1名 【外資比率】100.0%
 FEI Electron Optics International B.V.(蘭) 100.0%
 (米Thermo Fisher Scientific Inc.の傘下)
【単独事業】FEI社の電子顕微鏡ならびに顕微鏡周辺機
 器,集束イオンビーム装置の販売およびサービス
【販売先】公的研究機関,キヤノン,富士フイルム,TDK
【ブランド】DualBeam

【業績】・
 旧:フィリップス・エレクトロニクス(株)(2001.3.
 27)

【海外の親企業】 Thermo Fisher Scientific Inc.
 (所在地)168 Third Avenue, Waltham, MA 02451, USA
 (社長兼CEO)Marc N.Casper(総資産)(17)56,669百万万
 ドル(18)56,232(売上高)(17)20,918百万ドル(18)24,358(従
 業員)70,000名(事業)2006年にThermo Electron Corp.と
 Fisher Scientific International Inc.の合併で誕生。医薬品
 メーカー,研究機関等に検査・分析機器等を総合的に提供。
 バイオテクノロジー・ツールのLife Technologies(14年),細胞・
 遺伝子解析関連製品のAffymetrix,電子顕微鏡等のFEI(以
 上16年),バイオ医薬品等のPatheon(17年8月)等,積極買収。
 19年1月解剖病理事業の売却を発表。(国籍)アメリカ

【特色と近況】米サーモフィッシュャーサイエンティフィック社傘下
 の電子精密機器メーカー,米FEI社の日本法人。走査型・透
 過型電子顕微鏡などラボ用機器と,集束イオンビーム装置など
 半導体製造装置の輸入販売を展開。別会社で展開していた
 半導体製造装置事業を統合したのに伴い,2001年3月から現
 社名に。ラボ用機器は直販に加え,提携先である島津製作所
 を通じて販売している。材料研究分野のほか,ライフサイエ
 ス,電子デバイスなどの産業分野に幅広く製品を供給する。

【代表者】藤井博英:代表取締役社長
【従業員】・名(外国人)・ 【輸入】・% 【輸出】・%
【採用】男女・中途・ 【大卒初任給】 円